



ウィンブルドンでの持続可能なイベント管理を実現、 イベント業界内におけるリーダーシップの強化を目指す

「業界内において、サステナビリティ(持続可能性)のパイオニア的な存在になれたことは非常に重要な要素です。ISO 20121のメリットを他社にも発信できるよう、業界をリードしたいと思っています。またISO 20121は国際的に認知されている規格ですので、弊社の顧客も好意的に捉えていただいています。」

Len Olender,
Sponsor Services Director,
Sportsworld Group

認証取得の目的は？

- 環境面・経済面におけるネガティブな要素を排除できる体制の構築
- ベストプラクティスを示す
- 新規顧客へのアピール
- 自社ブランドの強化
- 業界内におけるリーダーシップの強化

認証取得で得たメリットは？

- イベントに関わる影響を効果的にコントロールできた
- 来場者に良い印象を与えることができた
- 顧客、新規顧客との関係強化
- BSI認証による市場へのアピール
- 従業員との関係強化と、企業文化の改善
- 競争力の強化



By Royal Charter

bsi. ...making excellence a habit.™

背景

Sportsworld Groupはイギリスを代表する企業であり、主にイベント・マネジメント、企業ホスピタリティやスポンサーシップの提供などの分野において国際的な評価を得ています。ヨーロッパ最大手の旅行代理店TUI AGグループの一員として、オリンピック競技、ラグビー、サッカーの世界カップなどを含む多くのスポーツ・イベントにおいて、多くの人々の思い出に残るサービスを提供してきました。1992年、イギリスの著名なテニス会場であるオールイングランド・ローンテニス・アンド・クローケー・クラブ(AELTC)は、ウィンブルドン選手権の公式ホスピタリティ企業及び海外ツアーオペレーターとして、Sportsworld Groupを任命しました。ウィンブルドン選手権のために世界中から来るゲストをお迎えする施設、Wimbledon Fairway Villageの提供をはじめ、Sportsworld Groupは今日にいたるまで幅広いサービスを提供してきました。

2013年11月には、Wimbledon Fairway Villageで提供されている素晴らしいサービスとマネジメントシステムがスポーツ産業の専門家に認められ、International Sports Event Management (ISEM) のホスピタリティ部門において金賞を受賞しています。

認証取得の動機は？

ウィンブルドン選手権での経験・ISEMから金賞受賞と成功を収めてきたSportsworld Groupは更なる発展を求め、クライアントからフィードバックされた意見を元に改善策を模索していました。そこでキーファクターとして発見したのが、サステナビリティ(持続可能性)です。

SportsworldはWimbledon Fairway Villageの更なる発展と、持続可能なイベント・マネジメントシステムの導入を目標とし、BSIと共に2014年夏までにISO 20121認証取得することを

計画しました。特にISO 20121認証における同社の主な目的は、大きなイベント開催における社会的かつ経済的な影響を考慮した、環境への悪影響を排除することでした。2012年に開催されたロンドンオリンピック・パラリンピックにおけるISO 20121導入に感銘を受け、建設会社からケータリング会社まで全ての利害関係者のサプライチェーンにサステナビリティを考慮したフレームワークを構築すべく、ISO20121の導入を決定しました。

スポンサー・サービス部門のディレクターであるLen Olender氏は、Sportsworld GroupがISO 20121認証取得の決め手になったポイントをいくつか挙げています。

「まず第一に、単純に会社として違いを作ったかったということが挙げられます。ISO 20121認証を通じて、よりサステナビリティ(持続可能性)のある企業を目指し、他社との差別化を図りたいと思いました。第二に、スポーツイベント業界でのリーダーシップを市場にアピールしたいという思いがありました。最後にUSP(Unique Selling Proposition"独自の売りの提案")です。USPをアピールして他社との差別化をより明確にしたいというマーケティング的な要素もありました。」

「まず22年間関わってきたウィンブルドンに第一に考えました。アピールすべき事・問題や懸念点等、ウィンブルドンに関する事は全て熟知しています。そういう背景もあったので、ISO 20121規格をウィンブルドンへ適用することは、我々にとって自然な流れだったと言えます。」とLen Olender氏は振り返ります。

Sportsworld Groupは非常にタイトなスケジュールでの認証取得を目指しましたが、結果としてBSIとの協体制度を築き、ISO 20121認証取得に向けて着実に組織体制を構築していきました。

導入・構築に関して

Sportsworld groupの親会社であるTUI AGは、ISO 20121の要求事項を詳細に把握するためスタッフを派遣しています。TUIグループは多くのISO認証を対応してきた経験があり、Sportsworld groupはそのサポートを有効活用し、要求事項への理解を深めて行きました。

「ISO事務局は、我々が理解すべき規則やルールを研究するため、毎日多くの宿題を取り組んでいましたよ」とOlender氏は振り返ります。「認証取得までのスケジュールが非常にタイトでしたので、必然的にBSIとの関係が重要になりました。BSIとは効率的な方法で規格の要求事項を確認し、また併せてギャップ分析を実施しました。それによって、現時点で対応すべき事は何か、優先すべき事は何かが明確になったので、非常に助かったのを覚えています。」

Wimbledon Fairway Villageにおけるサステナビリティを検証するにあたって、施設内のあらゆる場面を想定する必要がありました。その一例が、訪問するVIPをお迎えする施設です。ゴルフコースに隣接し、ウィンブルドン・テニスコートから200メートル以内の好立地にある施設は、冷暖房施設が常備された大型の豪華なテントであり、静かな場所からウィンブルドン選手権が楽しめるような構造になっていました。また美しいガーデンエリアと30名以上を収容できるプライベート・シャレーが隣接しており、バーやダイニングエリアにも利用できるようにデザインされていました。

シニア・イベント・マネージャーであるLiz Turnbull氏は「ISO 20121認証取得の過程の中で、我々は周囲の環境への潜在的な影響を検証する必要がありました。例えば、その施設には木がたくさんあるので、考えられる影響は樹木を保護する事だけでなく、その周りに潜む動植物への影響も考えて対応する必要がありました。」と振り返っています。

「我々はまた、建設中の廃棄物を最小限にすることを確実にする必要がありました。一時的に使用する施設には、再利用できる壁やガラスを使用し、その裏張りの材料もリサイクルできる素材を使用しています。」

Liz Turnbull氏は、ケータリングや廃棄物処理、車の渋滞管理等、現場でのオペレーションに関しても、サステナビリティの課題を検討しながら進めて行きました。

「最も大きな課題だったのは、正しいリサイクル用ゴミ箱を使用するように、スタッフを教育する必要があったことです。ここでは、繁忙期に、100人以上の現場スタッフを抱える必要がある場合もあります。そのため、スタッフへの教育は、我々の従業員だけでなく、ケータリングや他のサービス提供者等の関係者を含め、あらゆる場面を想定した上で、教育するスタッフを選定しました。」

SportsworldはISO 20121の認証取得の過程を通じて、環境要因や配慮はもちろん、社会的・経済的観点も考慮した重要業績評価指標(KPI)を導入するに至りました。それはスタッフの健康面の配慮や、地域リソースの使用検討まで、広範囲にわたってカバーされています。

認証から得た利点は？

SportsworldはISO20121認証取得を通じて、顧客に安心感を与え、また自社ブランドの強化にも繋がったと考えています。「BSIからの適切な支援があり、無事にISO 20121を認証取得することができました。その点に関しては非常に満足しています。」とLiz Turnbull氏は述べています。「ISO20121認証取得によって、サステナビリティに関するポリシーを効率的に適用することができました。それによって、弊社はイベント業界において優れたリーダーシップを示すことができています。」

Len Olender氏も同意しています。「ISO20121認証取得によって、我々の施設が持続可能な施設であるということを証明できました。サステナビリティに関して個人的にも、また会社としても適切なトレーニングを受けてきたので、以前よりも確信することができています。また、業界内におけるパイオニア的な存在になれたことも非常に重要な要素です。ISO 20121のメリットを他社にも発信できるよう、今後も業界をリードしたいと思っています。ISO 20121は国際的に認知されている規格ですので、弊社の顧客も好意的に捉えていただいています。」

Len Olender氏は社内でも確実な変化があったことを感じています。「従業員が以前よりも意欲的かつ責任感が増していると感じています。日々の作業でも、より少ない文書を印刷するなど、良い面の企業文化が構築できています。ISOの20121は、サステナビリティの観点以上に、優れたビジネスセンスを社内を持ち込んでくれたと感じています。」

BSIの役割は如何でしたか？

Len Olender氏はこう振り返っています。「BSIの豊富な知識と適切な指摘がなければ、認証取得は後回しになっていたかもしれません。一方的な審査ではなく、会話を通じて進めることができたので、その過程の中で多くのことを学ぶことができました。またBSIは世界的な知名度を持つ認証機関でもあるので、BSIのロゴがあることで、世界のあらゆる顧客に向けてアピールできる点も非常に役に立っています」またISO 20121認証取得をきっかけに、Wimbledon Fairway Villageは更なるチャレンジに取り組むことを検討しています。Liz Turnbull氏は「年々の活動を通じて新たなKPIを導入していきたいと考えています。これは一例ですが、現在はホームレスの方々に向けた食糧慈善団体のような活動ができればと考えています。」と述べています。

SportsworldグループはWimbledon Fairway VillageのISO 20121認証取得を、世界的なロールモデル(参考事例)に位置づけるように取り組んでいます。Len Olender氏は最後にこう結論付けました。「いくつかの発展途上国ではサステナビリティに関して関心が薄い地域もあります。今回の認証取得を通じて、世界中どこでも参考にいただけるようなフレームワークが提供できるようにしたいと思っています。」



BSI グループジャパン株式会社

Mail:Japan.Marketing@bsigroup.com

www.bsigroup.com/ja-JP/

最新情報はこちらへ

<https://www.bsigroup.com/ja-JP/ISO20121/>